

## 平成30年度 第1回 長浜市子ども・子育て会議 要点録

日 時 平成30年7月17日（火）午後6時30分～午後8時15分  
場 所 長浜市役所5階 5-B会議室  
出席者 西川委員、大橋委員、井関委員、富岡委員、古池委員、野田委員、長委員、前田委員、吉井委員、山路委員、池田委員（11人）  
【事務局】健康福祉部長：且本、幼児課：大音、野村、富岡  
子育て支援課：村崎、益田、前畷、涌井  
欠席者 井委員、曾我委員、柴田委員、熊谷委員（4人）  
傍聴者 なし

《開会》

事務局

それでは定刻になりましたので、ただ今から「平成30年度第1回長浜市子ども・子育て会議」を開催します。

本日の傍聴者はおられませんが、「附属機関等の会議の公開等に関する要綱」に基づき、本会議は公開となっておりますのでご了承願います。

それでは、委員の改選後初めての会議になります。また、団体からの推薦で委員の交代がありましたので、ご紹介させていただきます。

《井委員、曾我委員、柴田委員、古池委員、山路委員を紹介》

事務局

続きまして、健康福祉部長よりあいさつ申しあげます。

《部長あいさつ》

事務局

では、次に委員紹介ですが、委員の交代もありましたので、お一人ずつ簡単に自己紹介をお願いします。

《自己紹介》

事務局

続いて、事務局の紹介をさせていただきます。

《事務局自己紹介》

事務局

本日の資料の確認をさせていただきます。

《配布資料の確認》

また、本日、4人の委員からご欠席の連絡をいただいておりますが本会議は「長浜市子ども・子育て会議規則第4条第3項」に規定する過半数の出席がありますので、成立することをここにご報告いたします。

次に、会長・副会長の選出を行っていただきたいと思います。

「長浜市子ども・子育て会議規則第3条」に「会長は委員の互選」と規定されておりますが、どなたかご意見ありますか。

委員

引き続き西川委員にお願いしてはどうでしょうか。

事務局

会長を西川委員にお願いしてはどうかというご意見がありますがよろしいでしょうか。

委員

《異議なし》

事務局

それでは会長を西川委員にお願いしたいと思います。

「長浜市子ども・子育て会議規則第4条第2項」の規定に基づき会長は会議の議長となるとありますので、会長には議事の進行をお願いいたします。

会長

皆さんこんばんは。この会議では今日の議事にもありますように第2期の計画策定という大きなプロジェクトをやっていくという役目があります。皆さまのご協力どうぞよろしくお願いいたします。

では、議事を進行します。

副会長の選任は「長浜市子ども・子育て会議規則第3条」に「副会長は会長から指名」と規定されていますので、引き続き井関委員に副会長をお願いしたいと思います。

井関委員よろしくお願いいたします。

副会長

《あいさつ》

会長

議事（1）長浜市子ども・子育て支援事業計画の進捗管理について事務局から説明をお願いします。

事務局

《資料3、資料3別紙資料、資料4により説明》

会長

ありがとうございます。

H29年度の実績についてのご説明でしたが、何かご意見ご質問はありますか。

委員

資料3の評価は誰がしたのですか。

事務局

資料3の別紙資料は、各課がH29年度計画を1年前にたて、その計画に対する実績はどうであったか、その評価を5段階で表すかどうかということの資料となっており、各部署の自己評価となっております。

委員

資料4について3歳以上の教育希望と保育希望の違いを教えてください。

事務局

簡単に言いますと1号は幼稚園や認定こども園の短時部で、保育を必要とする3歳以上が2号で、未満が3号ということになります。

委員

量の拡充は説明で分かりましたが、0、1、2歳児の保育はとても大事だと言われていますが、質の向上はどうでしょうか。

会長

定量的な評価で終わっている。質的な評価はどのあたりに反映されているのか。

事務局

質の確保も大事ですが、まず量の確保ということで、待機児童の解消を目指し入所調整をしています。

会長

資料3別紙資料の中で、教育・保育の量のところだけではなく、その他の項目についても各部署に質についてのコメントも書いていただくと量についての実績だけでなく質についての実績もわかるので、次からお願いしたいということです。

では、H30年度の主な取組について事務局からご説明をお願いします。

事務局

《資料5により説明》

会長

放課後児童クラブの質の部分を強化しているということを実際の事業でご

説明いただきました。このようなことを先ほどの資料3別紙資料に少し書いていただくだけで、質の部分を努力されていることが分かるので、ぜひそうして「見える化」していただきたい。

委員

処遇改善については公設も民間も同じ取扱いですか。

事務局

同じです。

委員

給与の支援は有難いですが、困ったことに他の職種の者と時給の社内矛盾が起きています。

市ではどうですか。

事務局

市でも起こっています。同じ保育士免許を持っている者でも、保育所より放課後児童クラブ採用の方が賃金が高くなっています。

会長

部署によつての賃金の是正は今後の課題ですね。貴重なご意見ありがとうございました。

委員

働き方が多様化していく中で、多様な保育ニーズを求められていますが、市としての方向性をお聞きしたい。

事務局

放課後児童クラブでは、公設の閉所時間は午後6時ですが、民間では閉所時間を午後6時半・7時までなど延長していただいています。また土曜日利用につきましては、市内で1か所、公設で開所しています。民間では土曜の開所や食事の提供など、独自色を出されていますので、保護者の選択肢があると考えています。

保育所では担い手の確保が課題となっており、すべてのニーズに応えることはできておりません。民間の力を借りてということになるかと思います。次の計画では、そのあたりのニーズも把握しながら進めていきたいと思っています。

委員

「キッズパークながはま」では、休日、夜間、早朝保育、出張託児など子育てのニーズにはすべてお応えしております。

会長

「第2期長浜市子ども・子育て支援事業計画の策定について」ご説明をお願いいたします。

事務局

《資料6について説明》

会長

この会議の今後のスケジュールは、第2期の計画策定について記載されていますが、現計画の進捗管理もしていけないと思います。更に会議の回数が増えるということですか。

事務局

更に回数が増えるということではなく、このスケジュールの回数で行っていきます。

委員

前回のアンケート数はどうでしたか。

事務局

前は就学前児童の保護者1,000人、就学児童の保護者1,000人、20歳から39歳までの500人に調査をしました。

会長

国の方からまたガイドラインが出るかもしれません。数、対象、アンケート項目、内容などまだ流動的だということで、10月にはわかると思いますので、そこで委員の皆さまにはご審議いただくということでお願いいたします。

委員

アンケートは材料を作ることで製品が決まるので、しっかり精査していただきたい。

会長

そこは、この会議にも託されることですので、委員の皆さまよろしく願いいたします。アンケート項目は重要だというご意見ですね。

他何かご意見ございますか。無いようですので、事務局にお返しします。

事務局

ありがとうございました。

資料の作成や、見える化の部分、評価の部分など事務局で整理し今後より

よいものにしていきます。

委員の皆さまには今後ともそれぞれのお立場からのご意見等をいただきたいと思えます。

本日は長時間にわたりありがとうございました。

(閉会)